

令和4年9月1日

2年A組保護者様

瀬戸内市立牛窓中学校

校長 光信 謙吾

令和4年度学力・学習状況調査について

処暑の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素は、本校教育の推進のために格別のご高配を賜り、深く感謝いたします。

さて、1学期に実施しました岡山県学力・学習状況調査の個人票を返却いたしますので、本紙と合わせてご確認ください。なお、次の点についてご留意ください。

- 1 学力・学習状況調査は、あくまで前年度までの学習内容を4月の時点で調査したものであること
- 2 様々な学力の一側面であること
- 3 通知票の評価・評定には無関係であること
- 4 この分析結果に基づいて今後の学習指導を進めてまいります。ご家庭でもご協力をお願いしたいということ

次に、各教科の全国との比較及び今後の取組を、簡単にお知らせします。

【学力調査】

国語	説明文や文学からの出題に加えて、生徒間の話し合いを題材にした実践的な出題もありました。漢字の読み書きは概ね良好でした。引き続き、自分の考えを伝え合う力の育成に努めてまいります。
数学	数学オリジナルな問題の他、身近な事象を統計的な視点から説明する問題も出題されました。結果は概ね良好でした。既習内容を学び直しながら学習を進めるとともに、数学を生活場面に活かす視点も育ててまいります。
英語	大問のほぼ半分がリスニングで、その他には募集案内やスケジュール表など、身近な題材からの出題が数多くありました。概ね良好でしたが、聞く力と長文を読み取る力の育成に、引き続き取り組んでまいります。

【質問紙】

2年生の76%が「人の役に立つ人間になりたいと思う」、72%が「自分の将来のために、勉強することは大切だと思う」、72%が「宿題として、何をいつまでに提出しなければならないかが分かっていた」に「当てはまる」と答えていました。今後も高い目的意識を堅持できるよう、教科と社会とのつながりを持たせながら授業づくりに努めてまいります。

「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある」に「当てはまる」もしくは「どちらかといえば当てはまる」と答えた生徒は、県を30%以上上回り、郷土を大切に思う心が育ちつつあります。本校では3年計画で地域学習に取り組んでおり、これからも地域の課題を自分事として議論できる生徒の育成を目指してまいります。

学力調査結果は概ね良好でしたが、「学校の授業では、私語が少なく、落ち着いた雰囲気の中で学習ができていた」に「当てはまる」と答えた生徒が0%、「どちらかといえば当てはまる」と答えた生徒も44%に留まりました。この点を反省し、安心して学習できる環境づくりに努めてまいります。

